

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング(再処理施設(2-37)、
廃棄物管理施設(13)、MOX燃料加工施設(2-7))」
2. 日時：令和5年3月9日(木) 13時30分～14時45分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室(TV会議により実施)
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
核燃料施設審査部門
(原子力規制部新基準適合性審査チーム)
古作企画調査官、大橋上席安全審査官、岸野主任安全審査官、田尻主任
安全審査官、羽場崎主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審
査官、上出安全審査官、武田安全審査官、瀬戸川安全審査専門職、高梨
安全審査専門職、清水係員
日本原燃株式会社 再処理事業部 事業部付部長(設工認・耐震)他14名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料
「至近の対応スケジュール」

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年
12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可
申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書(令和4年
12月26日)
「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更

の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html

- ・ 日本原燃株式会社 高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）

「日本原燃（株）から特定廃棄物管理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000124.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000242.html

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和5年2月28日）

「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000243.html

- ・ 令和5年3月8日

「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それでは、ただいまから日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。
0:00:06	本日のヒアリングは、令和4年12月26日及び、令和5年2月28日に申請があった、設計及び工事の計画の申請について、ヒアリングを行うものになります。
0:00:19	まず、規制庁は出席者ですが本庁からは、コサクタカナシセトガワ。
0:00:24	ウェブE Xでの出席者がハバサキ。
0:00:29	カミデ。
0:00:30	大賀キシノ、オオハシ、タケダ、タジリ、フジワラになります。
0:00:36	それでは原燃側から、出席者の紹介と議題の構成の確認、説明の範囲。
0:00:43	達成目標を説明してください。よろしくお願いします。
0:00:48	はい。日本原燃事務局中浜でございます。
0:00:51	日本原燃側の出席者紹介いたします。
0:00:55	まず再処理側ですけれども、事務局より、サトウタカハシセガワ。
0:01:02	フジノナカハマ。
0:01:04	耐震関係で、ミヤモト、トガシ、星野。
0:01:09	類型分類、構造概要関係で、シミズ、
0:01:13	大小取りまとめの蝦名。
0:01:16	溢水薬品関係、篠崎。
0:01:19	S A 関係、ホリグチ、
0:01:22	次にMO X側ですけれども、事務局より、タニグチイシハラ以上となります。
0:01:29	今回声、
0:01:32	ご確認いただきます資料でございますけれども、まず、再処理側の方の資金の対応スケジュール。
0:01:39	そのあとに、MO X側でご提出させさしあげました、ヒアリングの進め方、
0:01:45	となっております。それではまず、再処理側の資金の対応スケジュールについてご説明いたします。
0:01:53	はい。日本原燃の数字です。まず説明する資料ですが、本日ですね、提出させていただいた資金の対応スケジュールということで2枚ものの資料になってございます。

0:02:04	これは先ほど再処理と言いましたMOXの方の審査会合に向けたスケジュールなんかも反映したのになってございます。
0:02:12	まず上から順番に行きたいと思いますが、介護関係ですね、ミックスの申請概要であったり
0:02:19	モック数が閉じ込めに関する類型分類あたり設備構造、それから地盤実際処理の地盤地震、
0:02:25	それから外傷関係の設備構造、あと最後の申請書の不備ということで5本立ての資料を今考えています。
0:02:33	説明は再処理、MOXという形で進めていければなというふうに考えておりました。資料提出ですがまずちょっとバラバラになってしまって、
0:02:43	3月14日にですね構造分類の
0:02:46	介護支援を提出させていただいて、1056で全体の申請書を提出したいと考えておりました。
0:02:54	15日と11日のヒアリングを踏まえまして、これらのコメントを取り込んだものをですね、20日の日に再提出させていただいて、22日にケアリングというようなスケジュール感で今動きたいと。
0:03:06	いうふうに考えています。
0:03:09	西郷関係の資料が大きい流れでこんな感じ、考えてましてあとその下ですね、6番目7番目ボックス関係は、今日、進め方の資料説明させていただいて、
0:03:21	昨日、ヒアリングさせていただいた共通8-2ですね、これにコメントの反映だったり、既認可からの設備変更の情報、
0:03:29	それから分割申請ですね、この成立性の説明の追加だったり、閉じ込め関係の設備ですね、こちらの構造概要のやつを追加して、15日付にお出しして17ヒアリングというような流れで今進んでいる
0:03:42	考えておりました。
0:03:45	当耐震関係は昨日口頭でご説明した、耐震建物08です。16日の日に提出して20日の日にヒアリングすると。
0:03:54	というような情報を追加させていただくと思います。
0:03:58	あとはですね共通12関係は今日資料提出して対応していくということでこちらは特に変更をかけておりませんので、
0:04:07	以上になりますはい。一旦ここで
0:04:10	説明切りたいと思います。

0:04:13	はい、わかりましたありがとうございます。それでは規制庁側から、これまで能勢提出説明について質問ある方お願いいたします。
0:04:24	今日の田尻です。介護資料と共通 12 の関連で、ちょっと再確認に近い部分もあるんですけど、共通中に三つ目のところに外部衝撃のその他のやつらがいろいろ書かれていてで、
0:04:37	この資料提出が来週火曜に
0:04:39	あるっちゃう形になってるんですけど結局こいつは3月の会合は結局無理っていうもう整理をしたっていうことでいいんですかね。何かタイミングが何か同じようなタイプで横に走ってるけど、会合は無理っていう整理でしたっけ。
0:04:52	日本原燃の古谷です。はい。会合では、のご説明した通りボー版中心で説明していくということを今考えています。
0:05:03	規制庁たりですね、何かが外部衝撃が、
0:05:07	何かが間に合わなそうという整理でしたっけ。
0:05:09	以前にも外部衝撃パッケージでっちゃう話もあったような気がするんですけど結局防護板1表は、資料ができてないとか整理ができてないっていう話なんですかねちょっとこの資料提出のタイミングってちょっとよくわからなかったんですけど。
0:05:22	現状です。そうですねちょっと資料の整理がまだ進んでいないというのが実情でして、会合に向けてはご応募いただくということを今、
0:05:34	S P A R T のからは確認してるような状況でした。
0:05:40	規制とあたりです。資料の整理が進んでないといった場合この火曜日に出てくるって言ってる資料は何でしたっけその他の事象外部衝撃のその他の部分がいろいろ出てくる形になってそうなんですけど、
0:05:52	ちょっと赤木さんその質問は、日本原燃の藤です。今のお話ちょっと後で回答したいと思うので、ちょっと待っていただいてもよろしいですか。
0:06:01	条件も含めて確認します。
0:06:03	すいません。
0:06:04	規制庁田井です。その部分に出てくるのかってないんですけど結局会合では、どのような説明をするんでしたっけ。外部衝撃のうちの一部だけ、また例示ですっていう説明局長とするんでしたっけ。

0:06:20	日本原燃の藤です。昨日説明した通り全体としては、こういうものがあるって、今回は向後伴
0:06:27	について一部になるけど説明しますという話をするを今考えておりました。ちょっと資料の構成とかこれからなので、どう説明するかは考えていきますけど、
0:06:38	イメージとしては全体があってその中の方を向いたという形で説明進めたいと考えてましたものでは、
0:06:46	うん。規制庁の田尻です。簡単に言うと前回の会合からの新、進捗として原燃は何だっというふうに言おうとするかっていうところを一応認識確認しときたいっていうところなんですけど、動いたっていうやつも、
0:06:57	動いたの具体なところまでをやろうとしてるのかこういうふうにとりあえず資料が整理できたっていうところろまでを言っているのかもちょっとよくわからなくなってきたので念のため確認しておきたいんですけど。
0:07:11	原燃の藤尾です。防護板については防護板の具体まで説明したいと考えていました。
0:07:23	規制庁たです。その防護板の具体ってというのは、今ついでるズーのやつヒアリングを具体のやつをどっかにセッティングしようとしていると思えばいいですよ。それが明日とこのやつでしたっけ、なんか。
0:07:36	或いは今日資料が出てきた明日っていうやつで、その防護板の構造として示さなきゃいけないところが足りてるされてないところの具体までやっていこうとしてるっていうことでしたっけ。
0:07:45	日本原燃の末田です。はい。そう調達資料でその具体をやっていこうというところまで調整したいと考えています。
0:07:53	はい。規制庁田井です今までフォーマットのところしかやってなかったけれど、今日出てくる資料明日の紙ヒアリングで、とりあえず防護板に関しては示そうということですね。その上で、
0:08:05	どのように言われるかわかんないですけど今回自分がちょっとここままで、今とりあえずこれから順次やってますってので僕いただける説明されるってのが状況ですねという状況わかりました。
0:08:19	その他、規制庁側からしてもらおう方いらっしゃいますでしょうか。
0:08:23	規制庁コサクですけど、とりあえず出してみても話をしたいと思いますが、

0:08:31	会合で、
0:08:35	補足的 2 そのものをつけるべしと言っているので、
0:08:40	このスケジュールであれば外傷の他のやつもつけられるというような感じがしてしまうんですけど。
0:08:47	そうではないんですっていう程度なのかどうかよくわからないので、とりあえずそれぞれの資料出てきたところで相談ができればと思います。
0:08:59	はい、日本の藤江です。はい。よろしくお願いいたします。
0:09:04	その他、規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:09:11	特段ないようですので、元が続きましてよろしくお願いいたします。
0:09:18	はい。日本原燃の藤尾です。今次溢水薬品関係ですね、1 薬品関係は大きいスケジュールと、2 枚目に別紙として、細かいスケジュール、添付しておりますのでこちらのちょっと佐田津久井の方から説明させます。
0:09:35	はい。日本原燃篠崎でございます。ティッシュ医薬品関係につきましては、別紙ということで2枚目につき、詳細つけさせていただきましたのでそちらをご覧ください。
0:09:45	衛藤 10001000 先日下のヒアリングで、4月審査会合に向けて溢水何を説明したくてそれに向けてどういうヒアリングのところ、口頭でしか説明できませんでしたので、
0:09:58	そのイメージがわくように、工程表の上にですね、
0:10:02	どういう説明順番していきたいかといったイメージをつけさせていただきよっております、
0:10:08	それを具体したもの、具体として下に'の方に展開してございます。
0:10:13	まずは審査会合で1ポツ、設計条件及び評価判断基準を説明すると、いうことに向けまして、基本設計方針をやりたいと思っておりますが、その前提となる、これまでのヒアリングでいただいたコメント、
0:10:27	特にその設計方針とかですね、
0:10:29	先に潰しておかなきゃいけないところいただいておりますので、そのコメント対応方針リストの潰し込みというのをやっていきたいと思っております。
0:10:37	明日、資料提出、来週火曜日にヒアリングを設定させていただいておりますので、
0:10:44	それをにですね、

0:10:47	ごめん、コメントのリスト、或いはリストだけでは説明しきれないところは、別紙としてまず、図なんかもつけた。
0:10:56	ペーパーを用意してですね、ヒアリングの方内容を説明させていただきたいと考えているところでした。
0:11:05	まず金曜日というところで、
0:11:09	はい。資料提出させていただきます。ちょっと今
0:11:12	県内の資料のレビューというところで、
0:11:16	ちょっと資料の作り直しみたいところも発生してますんで、もしかすると一部において済まないところあるかもしれないんですが、いずれも18日ヒアリングに向けて資料を提出させていただきたいと思いますんで、ちょっと詳細は
0:11:30	もしかしたら、提出タイミングは普段当社とご相談させていただくことがあるかもしれませんっていうのが今の状況でございました。
0:11:37	説明以上です。
0:11:40	それでは規制庁側から須磨のなるほど質問について、質問ある方よろしくをお願いします。
0:11:48	規制庁の田尻です。幾つか確認したいんですけど、この10日に出てくるやつっていうのがコメントに対する対応方針っていうところで更新的な一番上のやつについていくつかの項目に四角がついてる形なんですけど、
0:12:03	対応方針はすべてのコメントに対して示されると思っておけばいいですかね。なんか17日にたくさん四角ついてるようなやつに関しても、対応方針は10日の時点で示されていてその、先ほど別紙って言われたんすかね別紙とかその、
0:12:17	さらに細かな部分の説明中の方に17に出てくると思えばいいんですかね。
0:12:21	日本原燃篠崎でございます。大変申し訳ないんですが、やっぱりそれぞれ1個1個、方針のちょっと検討に時間を要してございまして、
0:12:30	最終的には当然リストも全体的に直しますし、その市債はということで、そのベースということで、
0:12:36	あるんですが、10日の時点では、その時点で回答できるもの、
0:12:44	に限りといった形になってございます。以上です。

0:12:49	規制庁の鍛冶ですけど、すいません。検討っていうのは、何時間がかかっているものですかねなんか、幾つかそれなりに大きなものもあったかと思うんですけど、
0:12:59	何かある程度許可のときから一定の整理がついてるようなものも多かった気がするんですけど大半の部分が、中には整理間に合わないんですけどっていうのが状況なんですか。
0:13:10	規制庁コサクです。
0:13:13	よくわからないのは一緒なんですけど、そもそもですね、作業を業務をすると切って計画立てますよね。
0:13:23	その計画を変えてくださいと言ってるだけなんですけど、検討が終わらないと計画かけかけませんっていうのは意味がわからないというふうに、こちらが言っている趣旨は理解します。
0:13:36	はい。
0:13:38	知的な趣旨は理解しております。
0:13:41	はい、古作です。であれば、何らか書いてくださいっていうことなんですけど、結論なりアウトプットのイメージをかけてまで言わないので、
0:13:51	書ける範囲書いて提示いただきたいと思いますがよろしいですか。
0:13:56	はい。日本原燃篠崎です。おっしゃる通り対応方針ですので、ちょっと結果までいかないところにつきましても、
0:14:04	現在の状況というのは、
0:14:07	リストア最新の情報で更新させていただきたいと思います。
0:14:17	はい。規制庁館ですよろしく申し上げます 14 日、今三角ついてるやつ以外のところも含めて全体として確認できればと思うので状況についてよろしくお願いたします。
0:14:30	はい。日本原燃塩田結晶しました。
0:14:33	規制庁館です。あと大きく 2 点ほどなんですけど 22 のところ S A 要求を受けた D B A の展開っていうやつで四角ついていて、下の方の十時から伸びてきてる線があるんですけど、
0:14:45	令和何まで整理ができる予定とかってありますか現状 S A の方、前回のやつとかだと何かどこまで整理ついてるか S E の方も怪しくはそれで、この間の十時 17 のヒアリングで高木リーダーと林そうな雰囲気をしたんですけど、

0:14:59	これっていうのは、十時 17 側においてその日までに整理ができていてそれを、
0:15:06	要は D B 側に引き継がなきゃいけない情報という意識整理できたものを、この日に提出できそうっていうイメージですかね。
0:15:14	はい。日本原燃篠崎でございます。当間 S E 側の
0:15:19	状況にもよるんですが、今この前のヒアリングで骨格整理というところでどういうことをやるかって整理させていただこうと思いますが、
0:15:27	この 17 日ぐらいには、溢水に関してもですね、S A 条文側でこういったものを D B に展開するのかといった、
0:15:38	ものをまとめて資料に提出するというようなスケジュールと聞いてます。当然その議論は、セガワで持ち、それからになるんですけども、
0:15:47	A セガワでも、その状況を受けまして、溢水を溢水としてその S A から受けた条文、佐瀬規制条文から受けた要求を、溢水の申請書の方にどのように展開していくのかと。
0:15:58	言った作業は並行してできると思っておりますので、
0:16:01	タイミングぐらいで資料の方を提出したいといった今計画してございました。
0:16:07	規制庁の田尻です。
0:16:09	若干よくわからなくなってる理由が 22 日にナンバー 3 項の S A の話がありつつ、だけど 3 月 15 の時点かな、15 の時点で、
0:16:20	評価対象設備の選定で S A 含むの考え方は示してますとかっていう話にはなってるんですけど、
0:16:27	ここのさ、15 と 22 の関係って何でしたっけ。
0:16:35	はい。導入。日本原燃篠崎です。
0:16:39	22
0:16:41	24 ですかね、20。
0:16:43	少々お待ちください。
0:16:46	コサクです私も 24 かなと思ったんですけどタジリさん何見て話してます。
0:16:51	あれ、人、接待ですけど 2 枚目のスケジュールを見てたんですけど僕なんか違うんじゃないですかね。25、22 日の関係って、セガワでしたけれども、田崎さんの 15 日と 22 日の関係というふうに、多分お聞きになったんですよ。

0:17:08	22日なんですね。
0:17:11	22日です。ごめんなさい20日です。一番下の行の十時17の22日って何ですかってことを聞いている。
0:17:20	規制庁谷ですNo.4のS N桁ってやつが22日に提出されることになっていて、ナンバー24の、
0:17:31	選定のところで制服が15日に提出されることになっていたの、それぞれ何が出てくるんですかという質問でした。
0:17:39	はい。日本原燃篠崎です
0:17:41	すいません。
0:17:43	意識間違ってます。まず、殊、ナンバー2045日に出すって言うてる評価対象設備の選定につきましては、
0:17:51	S A条文として
0:17:54	重大事故等対処設備のうち
0:17:58	どれを評価対象として設定するのかといったところの話でございます。これは住田22-1に出す、資料の一部ではあると思うんですけども、
0:18:09	そもそも登場人物の整理ということで、
0:18:13	何を守るかといったところは、DBの引き継ぎとはまた、
0:18:18	何ですかね議論を分けて説明はさせ、できるのかなというふうに思っていました。
0:18:23	ちょっと回答になってないかもしれませんが以上です。
0:18:26	規制庁田尻です。なんで15日は本当の入口部分の対象設備の選定って意味でいうとDBの部分で漏れがあったとかそういう話もあって、SM含めて意識見直したものっていうのが15日までに整理ができて資料として出せますよと。
0:18:39	ただS Aから引き継ぐって意味でいうとそこだけじゃないので、それも含めたものが20日の時点での意識示そうですってことですかね。
0:18:48	表現にさせていただきます。はいそのようなケースにさせていただきました。ありがとうございます。
0:18:52	はい。規制庁田尻です。あともう1点だけなんですけど、先ほどあったナンバー24野瀬評価対象設備の選定とかで資料が出てくるって話なんですけど、これ、もともと補足資料でこれ、ちょっと若干イレギュラーに
0:19:07	コメント回答みたいな形でそれぞれの資料を変えていく形になってるんですけど、もともとの補足資料っていうのがそれぞれいたりしたと思う

	んですけど、それとは別途って話なのかそれも一色小の2の15日のタイミングで、要は選定関係の補足資料に関しては一式示しそうですってということなのかそれと安倍
0:19:24	とは別物が示されそうなのかってのはどっちですかねこれ。
0:19:29	はい。日本原燃篠崎でございます。24番、15日に示そうとしているものは、
0:19:35	まずはコメント処理表の中で、評価対象水道を設置したのかといった話、見直しの話がございますので、それにつきましては、ちょっと何が起きてどのように修正したのかといったのは、それはそういう説明が必要とっております。
0:19:51	で、プラス、もともと溢水の補足説明資料の2番というやつで、評価対象設備の考え方と言った、
0:20:00	もともと資料ございますので、
0:20:03	道志橋どう見直したかというのは、また別に、そもそも評価対象設備というのはこういうもので、こういうふうになく選定されたものですねといった資料を作成して提示しようと考えてございました。
0:20:18	規制庁あたりです。15日のタイミングでは、どんな対処をしたか考え方に近いものが示されて別途資料かってのは認識したんですけど結局上流からやっていくときに、
0:20:29	いつの時点でその項目のものを意識説明してもらえたことになるのかどうかよくわからなくなってきたのでコメント回答はコメント回答で別に整理いただいてもいいんですけど、結局もともと補足資料として書く。
0:20:41	単元ごととか各項目ごとに提出しようとした資料というのがいつ出てくるのか、別の方の話もあると思うのでその辺りのスケジュールを示していただければと思うんでよろしく申し上げます。
0:20:52	はい、承知しました。
0:20:59	その他、規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:21:06	規制庁コサクです。当面の話は今されたと思うんですけど、
0:21:13	3月24のあたりから、
0:21:18	或いはその前からですけど赤線で引っ張られていて、
0:21:22	4月、ミドルに入っていてと。
0:21:26	ということなんですけど。

0:21:29	このタイムラグは何なんですか。
0:21:34	はい。
0:21:35	日本原燃篠崎でございます。
0:21:37	ちょっと青し、青の点線四角で書きさ、書かせていただいておりますが、今現状それぞれの項目に対して、
0:21:45	ヒアリングを1回しか設定してございません。物によっては、再度説明といったものがあると思いますので、それはこの期間で吸収したいなというふうに考えてございます。
0:21:56	4月の審査会合に向けて、そういった、
0:22:00	当機関も、
0:22:03	ちゃんと考慮した上で、資料を提出していかないと、
0:22:07	これが成立しないということで、
0:22:10	整理しないんじゃないかということで、このスケジュール引かさせていただきました。
0:22:13	規制庁コサクですけど、いや逆にこんなふうに後ろ倒ししたらそれこそ成立しないよって言ってるんです。
0:22:23	あれですか2-1はやらないつもりってことですか。
0:22:28	はい。表現ね。
0:22:30	日本語にします。すいませんそれではございません。ちゃんと共通12の
0:22:35	ページの方にですねしっかりこれ乗っていくように、
0:22:38	赤線の方、いきなり4月中旬ではなくて、もうちょっとわかるように、
0:22:43	スケジュール、
0:22:45	ターゲットを決めていきたいと思います。
0:22:48	はい。コサクです。
0:22:51	コメントリスト。
0:22:54	等の項目、それぞれ内容違うでしょうから、
0:23:00	累計したところのどの部分は共通中に入れれるけど、ここは入れないとかっていうのはあると思うんですね。
0:23:08	その関係でもその類型の話を最初にできれば、順々に、
0:23:14	話を聞いていくことはできると思いますので、そういうスケジュールをちゃんと引いていただければと思います。
0:23:24	それでは、規制庁側からすいません。

0:23:28	すいません原価あ、すいません。
0:23:30	はい。ちゃいました。
0:23:32	すいません。日本原燃篠崎承知しました共通中に関連する説明というのは優先度高でやっていかなきゃいけないってのももちろん、そういう1人を考えると、し、しなければいけないとは認識してまして、
0:23:44	ここで言うところの、
0:23:46	ナンバーの17から20見てあげてるところでございますけど、これもうちよっとちゃんとどこに繋がるのかっていうのを明確にして仕事を進めたいと思います。
0:23:58	それでは他に規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:24:04	規制庁コサクです。その上で念のためなんですけど、2-1の説明をするにあたっては1ポツの説明がしてあるということで、
0:24:14	今はその部分的にでもっていうので、パーツパーツで話をすればいいよということでお話ししたんですけど。
0:24:21	とはいえ、パーツパーツは説明しなきゃいけなくて、
0:24:28	ページの上には基本設計方針の説明、4月、
0:24:35	初旬から中旬って書いてあるんですけど、
0:24:40	具体的にはそのパーツっていうのこのコメントリスト、コメントに対する対応方針で、ある程度分かれているのこれでパーツが、
0:24:51	整理されればということ、先ほどの話だとコメン等リストの別紙というようなことっていうことでしたけど、
0:25:03	青点線あたりになるのかもしれませんが、補足もその内出てきて一通り聞ける状態になるという理解でいいんでしょうか。
0:25:19	コサクですそれともS Aのように、骨格っていうこと
0:25:25	具体の補足説明資料というよりは別にその1ポツを説明するということでの整理を進めるというのかというのを選択肢は幾つかあると思うんですけど、どう進めるつもりですか。
0:25:38	はい。日本原燃の篠崎です。それはS O P S Aと一緒に言っていたようなイメージをしてございました
0:25:46	コメントリストで、一通りそのどういう方針かといったのは、埋めた上で、基本設計方針に反映したものをもちろん全部基本設計方針に参りますし、
0:25:56	それは説明させていただこうと思ってますんで、

0:25:59	個別の補足説明資料ってのは
0:26:03	何ていうか
0:26:06	適宜って大変ですけども
0:26:08	そちらの方にも展開して、ヒアリングをさせていただこうと思ってるんですけども、まずは基本設計方針というところをベースに骨格というところをベースにしっかり固めて参りたいと思っていたところです。
0:26:19	はい、古作ですわかりました。個別補足説明は主に2-2に関してっていうことになるんだらうなと思いますので、そういったところ、どういう位置付けのものかっていうのをそれぞれ考えながら、
0:26:35	話をさせていただければいいかなと思います。そのためにも、最初に田尻からあったように、対応方針のところですね、認識合わせを準備していけるようにということかなと思いますので、
0:26:52	と明日です。
0:26:54	提示いただくときに、7回ていただいてではあるんですけど、順次更新して行って、認識合わせが徐々に精度が上がるようにということで対応いただければと思います。
0:27:09	はい。日本原燃柴崎です。ありがとうございます承知いたしました。
0:27:13	それではほかに。
0:27:15	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:27:21	特段いないようですので議員側の続きの説明よろしくお願いたします。
0:27:29	日本原燃の藤です。それでは次、重大事故関係ですね、堀内の方からお願します。
0:27:38	はい。日本原燃の堀口です重大事故のスケジュールですけど、昨日の1ポツの骨格の整理と、
0:27:46	を踏まえまして、今まで相関関係ですとか、
0:27:54	繋がり相関図の部分を、十時171ポツのところにまとめてできると考えましたので営業幾分削除した形にしています。
0:28:04	昨日のあの39番No. 39ですけど昨日の8号取り組みに対するコメントの反映を、今現在して放流最中ですそれで、蒸発乾固水素ツール等、先行の6乗分に関しては金曜日に、

0:28:18	来今までは一応置いたんですけど、金曜日出せるものは、13日、遅くとも13日の午前中にお出しできるように、今、作業している最中でございます。
0:28:29	そして十字ナンバー40の十時17の勧告に関しまして、これも13日という1日前に置いたところですけど今現在、対応しているところで、
0:28:40	こちらも13日から14日の午前中に出せるように、現在対応しているところですがこの十時17の、蒸発乾固分ですけど、
0:28:50	昨日、郷代表6代表性作成してそれで比較するっていった際に、ちょっと、かなりのボリュームになるのでこの部分はこの部分で適宜その進捗、
0:29:01	ここまできた部分に関して説明してこの、ここまでという形で、段階的に、ヒアリングを重ねながら各町の拡充だったり説明をしていきたいと考えておましてそれで、
0:29:12	今22っていうふうな20日の週のところに今20人以上いますけどもここも、17番はツカパー22、いずれかのところで、資料を提出したいと考えてます押す遅くとも22までには必ず出すということで、
0:29:27	今ちょっと二重に西尾いますけども、ナンバー4人の2回目の2回目と白抜きの2個目の四角に関しては17か20日か22人お出しして23日のヒアリング、
0:29:39	に臨みたいと考えております。そして観光以外の水質のプール、ナンバー41になりますけども、観光以外の5乗分に関して、17、20日22のいずれかのところで一緒に、
0:29:52	資料を提出して、かん事を含めたこの先行6乗分を、23のヒアリングで説明したいと考えております。
0:30:01	8号取り込みの先行上部以外の、臨界T B P電源等に関しましては、17時に提出しまして、
0:30:10	23日のヒアリングは、パートとか先行条文、
0:30:15	に特化した形にした方がいいかなと思まして、それで、時間がもしかしたらつ、長くなってしまうかもしれないそれで今24日の方に医師を置いているところでした。
0:30:26	そして1ポツの部分に関して、ごめん、20日間ここも、

0:30:33	20日に今、出そうと思っております。そして、そのコメントφを3月の最後の週に、再度提示したいと考えております。
0:30:44	はい。SE以上です。
0:30:47	ありがとうございました。それでは、今ほどの質問について、規制庁学は質問ある方、よろしく申し上げます。
0:30:55	規制庁高梨です。
0:30:58	液膜のヒアリングを踏まえてその項目少し整理したということで、下いろいろ固まっていると思うんですけど、一番上の別紙各条00の別紙1のところには、
0:31:10	先行六条五城目わかんない。
0:31:14	60分ですから入っててしまってるので、そうすると13日の日には、一気にこれ全部出てきて14日にヒアリングっていうそういう、
0:31:23	スケジュールということでしょうか確認ですが、
0:31:27	日本原燃の堀口です。はい。六条部を助けるつもりで今、医師を置きます13日のところに支障出ます以上です。
0:31:37	はい、規制庁の話ですそう。スケジュールとしてはわかりましたので、提出ヒアリング等の関係ちょっと時間のあれ、かなり
0:31:45	タイトなですので、提出時期とかあと反映内容とかですね、精査して提出していただくようお願いします。
0:31:53	5コサクです。ごめんなさい。精査してっていうのは、
0:31:58	ちょっと何をしたいのかもわからないと思うんだけど、結局何が言いたいかという、そんな大量の資料を月曜日に出されても火曜日には細かくはコメントできませんと。
0:32:10	いう古藤だと思うんですが、原燃はそこまでのコメントは求めていなくて、
0:32:18	方向性として間違っていないかぐらいを確認を火曜日にさせてくれるっていう趣旨でいいんでしょうか。
0:32:28	本音のホリグチです。はい。昨日のヒアリングの中で冒頭のところに、あの当時発生だとか、電算についての記載を、後に急に出てくるというところを前に持ってくるようになって言ったような、
0:32:44	ここにこんな記載を、
0:32:47	事故条文側だとか神経の上部に入れてそれで説明として成立するかとかそういった、てにをは一つ一つではなくてですね。

0:32:57	いただいたコメントに対する反映がこういった方針でよろしいかっていうところの部分を確認させていただきたいなど。それが、確かにこう展開牧場分じゃない奴上部に対して展開されていて
0:33:09	展開の仕方としても確かにこんな展開でいいんじゃないかっていうところを見ていただきたいと思ひましてそれで、
0:33:16	13日に6条文を見ていただきたいという形で、医師を置きましたんで一語1句全部見てくださいますとそういうこともあります。方針を確認していただきたいということでおきました。以上です。
0:33:29	ホリグチさんに上西田谷です。そうだとそのじゃ中身を見てもらうやり、いつですかっていう。
0:33:35	になっちゃう。
0:33:36	はい。
0:33:37	日本原燃のホリグチそうするとその、
0:33:40	今10、はい。
0:33:42	考えないと。
0:33:43	はい、わかりました。
0:33:45	ですね、そういうことなんですね今23日に、括弧で書かれているところがその趣旨なのかなあとも思いつつ、
0:33:58	その前にも資格があつて、17日ですかね。
0:34:03	名の
0:34:07	14日にコメントがあつて反映しておかないとというのがあれば、そこで再提示もあつてということかもしれませんけど、
0:34:18	1週間、全般的には1週間ぐらい確認時間をもらつてという話。
0:34:25	であつたので、
0:34:27	と言いつつも全部ドンてきてしまうから、もうちょっと余裕をって意味ではこのぐらいの位置であれば見れるのかなあという気もするので、
0:34:39	もしそこ、今の話を踏まえて多少微修正をするのであればしていただいて、どちらにしてもそれぐらいの時間軸のところでもう一度一通り話をしましょうというのを設けておいた方がいいかなと思います。
0:34:57	日本原燃の小尾です。わかりました。確かにその
0:35:01	ボンとお送りして、次の日に見てくださってなかなか乱暴なスケジュールだったと、ちょっと反省してます。はい。以上です。

0:35:10	はい。小阪です一方で早く話をしたい項目があるっていうのは理解しますので、2回置くっていう今後、ここではこういうことをここでは、一通りと。
0:35:22	というようなことがわかるようにしといていただければ誤解なく対応できるかと思います。
0:35:30	日本原燃浅水はい、わかりました。
0:35:35	それでは規制庁側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:35:42	規制庁コサクです。
0:35:47	エッセイの話というわけじゃないんですけど、
0:35:50	この後不備の方の話もあるかどうかわかりませんがちょっとMOXはどこ行ったのって思う。
0:35:56	たところ一番上にしかない。
0:35:59	ですけど、
0:36:00	これって、今後どういうふうに作業するつもりでこういうふうになるんですか。
0:36:08	従い、日本原燃石原でございます。はい。
0:36:12	まず、今、確かにスケジュールの中の六、七にしか入ってないです。3月の審査会合に向けて、4月に向けて、5月に向けてということで今全体の流れを作りながら、
0:36:29	3月の時点で一番は昨日も出た、す。二階と三階の切り分けという申請計画みたいなものに関係する
0:36:40	閉じ込めだったり背景だったりの全体の設備の申請の区分の考え方みたいな話をまず大前提に話をしないといけないかなというところもあって、第2回の
0:36:51	申請の構成である、共通08-2をですね、キックを中心に、3月、進めさせていただこうと思ってました。とはいえ
0:37:02	二つの話をですね、最初にし、やってることに横並びを考えながら、外部衝撃であったり、
0:37:13	閉じ込め、MOX特有ですけど1ポツの話をしたというところもあるのでどういう説明をするんだと、どの資料でやるんだっていうところがまだ置ききれてないので、そこを、
0:37:24	具現化しないといけないというふうには思っていました。以上です。
0:37:30	はい。コサクですけど、

0:37:37	今後再処理と並んでやってやるということと、最初にわめい直接扱わないところは個別にやらなきゃいけないということというので、
0:37:49	仕分けY2、この間のヒアリングで話ができたと思うんですけど、
0:37:55	それが見えない等、うまく議論ができないなというところですし、再処理と合わせてやっていきますというものも今言われたように、合わせてやるためにMOXとしてやらなきゃいけないことっていうのがあると思うので、
0:38:10	それをどう入れ込んでいくかっていうのも、話をしなきゃいけないと思ってます。
0:38:16	あれですかね、最初に投資平衡いたの。
0:38:20	合わせてやっていきますと、
0:38:22	いうものについては、スケジュールにおいても、例えば溢水っていう枠の中に、MOXの溢水で特に特異にやらなきゃいけないことっていうのを、
0:38:33	一行書いてみ、一行なり何行か書いてとかっていうのでやっていくイメージですかね。
0:38:40	はい、弓削西田でございます。とおっしゃっていただいてイメージかなと思いつつも今ですれちょっとへ平行していろいろやってるのでなかなかアウトプットとかイメージがお見せできないんですけど、
0:38:52	第2回に我々ボックスとして出さなきゃいけない個別の補足なりをですね今言ってる位置だったりニノイチだったり-1だったり、どれに関係する補足なのかっていうのと、
0:39:03	最初に藤えっと同じような補足の説明でMOXの舞台の話があるものがMOX特有なのかというところをですね、整理したものを作ってますんでそれをお出しをして全体の個別補足っていうのがどういう位置付けのものが、
0:39:17	第2回あるんだと、いうのと再処理との関係がどうかというのを、一度お出しをしてですねお話をさせていただこうかなと。それをもとに、このスケジュールの中にどうやって入れ込んでいくかというイメージもお見せできればと思ってました。以上です。
0:39:33	はい、古作ですよろしくお願ひしますそれはいつぐらいに出せそうですか。

0:39:39	はい。日本原燃石田でございます。私がなかなか見えてなくてと言いながら
0:39:44	今ドラフト自体はもう何回か関係者でやりとりしてもらってでき上がってますので近畿来週にはお出しをできるんじゃないかなと思ってました。以上です。
0:39:55	はい。コサクですわかりましたよろしくお願ひします。それで、その話の集大成のような形で、会合資料再処理とMOXというふうにやっていくかということになるので、
0:40:09	整理をして、3月の会合で説明してくださいということになります。
0:40:15	それです会合なんですけど今MOXの申請概要が一番で書かれているんですが、
0:40:26	とりあえず、再処理が申請先にある程度進んで、MOXが追いかけるという、
0:40:35	状態には一応なっているので、いきなり追いかける人がボンというよりわあとりあえず再処理の
0:40:44	前回宿題返しみたいな感じに、3月の会合の
0:40:52	最初にのネタがなってるので、
0:40:55	間にボックスが入ってしまう等、ちょっと
0:41:01	でこぼこでこぼこ行ったり来たりっぽくなるので、まず最初に前回言ったことについてこういう状況になってますと。
0:41:09	いうことを言っていた上モック数も申請があったのでMOX概要を説明しますと、
0:41:16	いうことで、さらに追いつくために
0:41:21	まず朝再処理と同様こういう時点で説明を準備していきたいということを書いて、追いつくように
0:41:31	耐震の1.0、
0:41:34	二つ、竜巻なり外部衝撃の1.0なりニノイチの方向性と、
0:41:41	というようなことを触れていただいて最終、
0:41:46	再処理の外出衝撃がどうなるか次第ではありますけど、
0:41:51	4月には、一色、同じような形でどんと出せるようにと。
0:41:55	いうことになるかなと思ってんですけどよろしいですかね。

0:42:01	はい、宮城西田でございます。はい。おっしゃっていただいたイメージ、進められればと思います。すみません、正直中でもいろいろ議論があって、後から来た人が先かっていうのは確かに
0:42:13	おっしゃる通りの議論がありましたが今、とりあえずという意味ではこうさせていただきましたがおっしゃっていただいたようなイメージだと思いますので、A p pボックスとしては、
0:42:22	申請をしました勝、再処理用と一体となりながらかつ追いかける形でやっていくので、現状のステータス、今後やること、4月に向けての、
0:42:32	進め方みたいのが、審査会合でお話しできればと思ってました。以上です。
0:42:39	はい。補足です。よろしくお願いします。そのイメージを持った資料が、来週
0:42:47	出てきて、
0:42:50	話を聞いていくと、いうことかなと思ってますのでよろしくお願いします。
0:42:57	はい、与儀瀬谷でございます。承知いたしました。
0:43:02	それでは、金城側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:43:10	ないようですので、
0:43:13	右側次の質資料に、次の説明に移っていただき、次の説明をよろしくお願いします。
0:43:22	はい。日本原燃の藤野です。最後は選出所の不備ですね昨日、資料提出させていただいてますのでそのヒアリングを踏まえてですね、来週またコメント範囲であったり、今度は会合に向けた資料、ちょっと整えさせていただきます、
0:43:37	ご説明してパッケージ化していくということを今考えておりました。
0:43:42	申請書の不備関係は以上になります。
0:43:45	ありがとうございます。
0:43:46	申請書の不備関連で規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:43:53	藤規制庁カミデです。昨日、
0:43:57	終了は出てきているんですけど、いきなり要因分析図があったんとして、そのあとに、時系列後は、こんな間違いがありましてぐらいのがポンポンポンついているだけで、

0:44:13	なかなか説明もなく読みづらいなと思ってたんですけど、明日はどんなところを話をしたいと思ってますか。
0:44:27	日本原燃都築です。明日はですねこの要因分析を、事象ごとに積載漏れ等伝え誤り、分類したものを。
0:44:38	お願いしたということと、そこから事象ごとに分析をして、共通的な実質的なチェックができなかったというところの問題点と、その対策をですね説明していきたいと思っております。
0:44:54	以上です。
0:45:00	規制庁上出です。今の話だと、資料に書いてることを口でも説明しますって言われてるような気がするんですけど、何かもうちょっと予定を絞って、
0:45:10	こういう話みたいなのって、説明できないですかね。
0:45:29	兵庫県の鈴木でございます。
0:45:33	そうですね今、今考えてるのは
0:45:37	要点を絞って説明するんですけども、あとはこれからのスケジュールですね、説明していこうと思っております。
0:45:44	以上です。
0:45:48	規制庁神です。
0:45:50	何か、
0:45:52	あれですね
0:45:54	話を聞く限り、資料とにかく出したので、何かコメントあれば、
0:46:00	言ってくださいみたいな感じのような気がするんですけど。
0:46:06	うん。
0:46:07	意識としてはそんな感じなんですか。
0:46:20	日本原燃佐藤です。すいません技術資料ができたのでちょっと見ていただいてコメントということではもちろんありませんので、ちょっと紙資料はちょっとこの資料でご説明したいと思うんですけども、
0:46:30	その説明の仕方をですねちょっとポイントを絞ってしっかり全体像が分かっていた上で個別具体的にどうどうこれからやっていこうかというのが、しっかりご説明できるように、ちょっと説明の仕方を工夫させていただきます。
0:46:46	はい、規制庁ヶ店。説明の仕方というよりは、ヒアリングの達成目標っていうんすかね目的を。

0:46:53	どういうところに持たい、持つかっていうところを明確にしてもらえれば、そういう視点で資料も見ていこうかなと思うんですけど。
0:47:04	とりあえずただパーッと見てくださってというだけではなかなか読みづらいなっていうところですから
0:47:10	明日も朝話があるのかそのときでも言ってもらえればあれなので、
0:47:15	とりあえずはよろしくお願いします。ちなみに、
0:47:19	前回から、
0:47:20	こういうところが、前回耐震は、
0:47:24	先行して耐震のさらに基準だけ先行してやっていたというところを今回は、全体、他の条文も含めてっていうことだと思うんですけど、そういう意味で、
0:47:37	特にこういう情報が増えたんですとか、全体見たら、
0:47:43	耐震の方にもこんなフィードバックがありまして、みたいな話って今できます。
0:47:51	長井鈴木でございます。今回提出した資料はですね
0:47:56	耐震以外のところについても、要因分析の方を全部分類、記載漏れと分類をして、要因分析をしています。
0:48:06	あと時系列の方についても、耐震以外のところについても時系列をしています。
0:48:12	そうですね。
0:48:16	ということです。以上です。
0:48:20	規制庁か別なので、大変この間話を聞いた耐震規定について中身なり分析が変わったのか、そこが変わってないのかっていうところぐらいは紹介できないですか。
0:48:33	はい。日本原燃鈴木です。前回ヒアリングの話をしまして、実効的な対策がまだないっていうところで、こちらについては次、
0:48:45	自主的な実効的なですね、対策を一番上の要因分析の一番上のところでですね、対策三つを挙げております。
0:48:54	以上です。
0:49:00	はい。規制庁上出です。
0:49:04	噛み砕くと2ページ目の要因分析図始まるところの一番最初、一番上の対策123が、全体を見渡した上で原燃一番大事だと思ってる。
0:49:17	ということなのでここはちゃんと見て、と思いました。はい。

0:49:22	では私の方からは以上です。
0:49:26	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:49:30	規制庁コサクですけど明日のヒアリングで話はしますけど、
0:49:35	元の要因分析図って、雷マークみたいなやつってこういう場所に降るもんなんですか。
0:49:45	一般的に要因分析図って分、深掘りしていったところの、
0:49:50	なるべく根本なのか何なのか共通的なところで潰し込みができるようになっていようなことどこで潰し込みができるのかっていう、
0:50:00	古藤の場所に入れるものだと思うんですけども、全部、
0:50:04	分岐保護していったところのそれぞれで対策を講じM a a Sとって対策の前にちょびっとつけてるっていう。
0:50:12	あまり、このマークをつける意味のない書き方してるんですけど。
0:50:18	こういうもんなんですって。
0:50:24	日本原燃鈴木です。今、資料ですねおっしゃる通り対策のところを、の根元にですね雷マークをちょっとつけてます。ちょっと、元のルールの方についてちょっと再度確認したいと思います。
0:50:37	以上です。
0:50:39	はい。
0:50:43	古作です。わかりました。元は要因分析とかもうしょっちゅうやってるからなるんじゃないのかなと思いましたけど、よろしくをお願いします。
0:50:54	病院の伊勢谷でございますこれがスタンダードと思えと困るんで、上も普通にやった時のやり方としてはこんなやり方はしません。当然どこに、
0:51:05	カミデマークを受けば効果的かつ合理的に対策が全部が要員が潰せるかみたいなことをちゃんと考えておく場所であって、1個1個につけても意味がないので、こういうやり方は、
0:51:17	通常というルール上もしません。
0:51:21	はい、古作です。
0:51:24	でしたら、とりあえず今日見直しておいていただいて明日話ができるように場合によっては再提示されたりと、
0:51:31	ということで対応よろしくをお願いします。
0:51:36	懸念すべきです。了解しました。
0:51:40	それでは規制庁側から他に質問ある方いらっしゃいますでしょうか。

0:51:49	ないようですので、まずそ、こちらの資料の振り返りと今後のスケジュール、減額はよろしくお願ひします。
0:51:58	すいません規制庁カミデです。ちょっと耐震、飛ばしちゃったんですけど、
0:52:06	な、なんだろう。来週ですね、火曜日に変更点の、
0:52:15	ヒアリングがあるということで14日に印はあるんですけど、
0:52:22	全体の変更点がありつつまずはどうどうの変更点なり、その堂々の1ポツとしての説明を聞いていくっていうつもりではいたんです。で、
0:52:33	そうすると、耐震建物01と耐震建物31以外にも、すでに資料提示を受けているものがあって、
0:52:43	それも一緒に話を聞くのかなと思ってたんですけど今のところ、そういう予定になってないようなんですけど、原燃って今、どう考えてる。
0:52:56	日本原燃の角田です。
0:52:58	先ほど、ミヤモトの方とも話して赤嶺さんおっしゃったようにどうどうの話するために、
0:53:06	耐震、地盤の01だったり耐震綺麗ん13番、地下水排水設備だったり、そのような補足説明資料も一緒に説明した方が効果的というか
0:53:18	必要があるという認識は担当も持っていましたので、
0:53:23	ちょっと今担当席外しちゃったのでどうせ資料を横に置いておくべきだということを確認して事務局とちょっと調整させていただきたいと思ひます。
0:53:34	はい。規制庁深見です。
0:53:37	本来であれば、従来とスケジュールっていうんですかね、資金の対応スケジュールじゃなくて、一通りのスケジュールをちゃんと出してもらえればそれも話ができるんですけど。
0:53:50	何か変にまとめたもので、今話をしてまして、今日のやつを見ると、2ページ目には、イスイだけその詳細版があるっていう、何か不思議な感じの構成なんですけど。
0:54:05	しばらくどういうふうに進めていくんですかとか、正常な状態にはもうどうやってもどうですかね。
0:54:13	日本原燃の藤です。今、神谷さんからお話あったように確かに今、要点というか、そのコメントいただいたものに対する対応方針という形で、今

0:54:25	トピックス的な部分をスケジュールに落としてるのは、落としてるような状況ですので全体のスケジュールっていうのは、
0:54:31	今日も社内では依頼かけていて個別の補足説明資料1出てくるのかみたいな話さっき溢水でもありましたので、
0:54:38	少し今の状況を踏まえて、いつも提出しているスケジュールに反映して、した2でも一度提出させていただければなと思っています。
0:54:50	はい。規制庁亀井ですわかりました。よろしくお願いします。私の方から以上です。
0:54:58	規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
0:55:04	ないようですので至近のスケジュールの今後の予定とスケジュール案、振り返りとスケジュール、お願いいたします。
0:55:14	はい。日本原燃の藤野です。ちょっと、
0:55:17	いろいろコメントあったんですが頭から介護関係はですね最初にまず前回の会合の宿題というところで、今の対応状況を説明して、MOXの方はそのあとに入ってますね、再処理に追いつくために1ポツあたりの位置だったり、
0:55:31	どういう対応しているのか、これからどうやっていくのかというようなところが見えるような、審査会合資料にまとめ上げていきたいというふうに考えています。
0:55:41	それからもう、その補足説明資料は今、詳細スケジュールを作っているところではあるので4月にでも、スケジュール展開したものをご提示できるように準備を進めたいと。
0:55:51	それから地盤地震関係は最後カミデさんから少しありましたが全体のスケジュールですね、7日の日にやる資料のアイテム含めて、全体で何やろうとしてるかというのを見るようにしてですね。
0:56:02	その詳細スケジュールを明日提出利用できるように準備したいと考えています。
0:56:07	それから類型分類の方は、ちょっと田尻さんからいろいろありましたがまず今日出す資料だったり、これから出していく資料ですね。それで会合に向けてどのようなものを説明しようとしているのか、3月の会合4月の場合もそうです。

0:56:19	いうところを見据えた対応をですね、資料を提示しながらご説明させていただき、スケジュールリングしていきたいというふうに考えております。
0:56:28	あとは市と一般系は、
0:56:34	個別の補足説明資料につなげていく他名にどういう、
0:56:39	野島松木者個別の補足説明資料をいつ提出するのかと、というようなところを少し精査かけていきたいというのが1点目。
0:56:47	それから共通12だったり新野一井との関係ですね少し見えるように、スケジュール側でも精査していきたいと考えています。
0:56:56	あとは
0:56:57	実際1ポツの説明ですね、降格の説明で進めていきたいというような話もございましたので、その辺り、整理しながら対応していく必要があるかなというような形で、
0:57:07	それぞれの資料の位置付けというのを明確にしながら個別補足説明資料で2-2につなげて、お互いの認識、合わせながら精度を上げていくというような対応をさせていただきたいと考えています。
0:57:20	要は、
0:57:23	重大事故関係は、今置いてあるスケジュールリングだと、
0:57:28	資料の確認時間が短すぎるようなものもありますので、展開を見せたいのか、それとも中身をしっかり見てもらいたいのかというようなところをですねしっかり時間取るものとはって、
0:57:38	もう一度資料のスケジュールリングの精査をしたいと。
0:57:42	いうふうに考えています。
0:57:44	あと最後が申請書の不備はですね、まずしたですね、朝にでもヒアリングの
0:57:51	明日の朝のヒアリングで達成目標ですねヒアリング達成目標を明確にしていきたいと考えています。
0:57:59	先ほどありましたように要因分析図ですね、雷マーク入ってる場所ですね、どこが対策として効果的なのかということも見据えて、少し今日確認して、それであれば、明日、説明の中に入れたり、
0:58:12	資料見直したりということは今考えていきたいというふうに考えております。
0:58:19	はい。

0:58:20	猪狩どうなります。
0:58:21	不足あれば、
0:58:24	以上ですか。
0:58:25	はい、以上になります。
0:58:28	規制庁のタジリですけど、溢水コメントリストの最初のやつところで全部の回答方針示すっていうやつ通言われたように言われなかったようなだったんでそこところはよろしくお願ひします特定のやつしか検討してませんっていう、検討終わってませんっていう話だと話が進まなくなってくるのでよろしくお願ひします。
0:58:45	下に移ります。
0:58:49	その他規制庁側からコメントありますでしょうか。
0:58:55	ないようですので次の資料、MOXのヒアリングの進め方の方に進んでいただけたらなと思います。
0:59:03	はい。日本原燃州でございます。昨日、ヒアリングの進め方と言って今日スケジュールも一緒に出てしまいましたので、まず先ほどやりとりをした半月4月に向けてどうやって進めていくか。
0:59:16	個別補足も含めてどう展開をしていくのかっていうところを、まだ落としきれてませんので、そういうものを、
0:59:24	出していないといけないという認識ではありますということです。あと昨年だして大変恐縮ですが筆が滑ってる場所が幾つかありますんで、口で、この
0:59:34	訂正をしながら進めたいと思います。
0:59:37	右下2ページと3ページが個別でやるものと並行してあるものをそれぞれ関係する条文を並べております。船が滑ったというのがですね、2ページ、と3ページの方ですけど、0、一番上のところで、
0:59:52	第1回申請により3月審査会合で1ポツの説明が可能な条文と、いきなり書いてしまっているところはこれはどちらかという、第1回の申請の実績をもって1ポツの説明が可能な条文ということでございます。
1:00:04	3月云々というよりは、そういう状態のものですよというのが、一番上に書いてあることの趣旨でございました。
1:00:11	個別の方は閉じ込め遮へいが①、②が

1:00:17	今まで新規制基準に基づいては、MOXとしては説明をしてない条文ではありますが、既認可から変更がないと言っているものが、2番目のグループに入ってます。2ページ。
1:00:28	3番はそれ以外ということでもどちらかと新規物に近いもの、特に18条の警報設備等は、今回の第1回的にいろんな、
1:00:39	構成を見直した時に警報設備等に入れて、追加をしたものもありますし、従前どちらかという主要表の注記かなんかで、こういう機能がありますみたいなことをさらっと書いて終わっていたところをちゃんと、
1:00:52	設計方針含めて展開をしましょうということで、ほぼ新規の扱いだらうと思って整理をしているのが、③番のチームです。
1:01:02	はい。3ページが再処理と並行してやるやつで、
1:01:06	4番が、先ほどと同じく第1回の申請で1ポツの説明が看護条文としては外傷がありますと。
1:01:14	上記以外は、再処理と並行してやるにしろ幾つか追加をしないとイケないもの、あとボックスとしてのトピックスがあるものが5番に入っているものになります。
1:01:25	はい。
1:01:26	これ条文に対して特に3ページにあるものの⑤番に入っているものですね。こいつらをどうやって、最初に並行してやっていくつもりなのかと。
1:01:38	いうところが4ページでございます。基本はこれら、一連前提はですね、右上4ページに進みます。基本は最初に説明をしているものに、
1:01:50	ボックスは追随していきます。差分を明確にして、後はMOX特有のものがあります。ここまでは再処理とMOX同じですということの説明を明確に仕分けをしてさせていただくということだと思ってます。
1:02:04	その中で先ほどスケジュール的にも話をさせていただいた、個別補足説明資料もちゃんと全部上げた上で、どの項目に該当するかの分類をした上で、
1:02:16	最初にボックス同様なものなのか、MOX特Aなのかというのを明確にして、説明の中に織り込んでいくと、ということだと思ってます。
1:02:24	はい。
1:02:25	この後の、どの段階でやるかってところにも書きましたんですが火災については、やはりMOX得意だと思ってますが、

1:02:36	括弧書きで書いてます設計基準におけるグローブボックスが火災の消火とあります。これ
1:02:44	排気を、を動かしながら消火ガスを吹いて所グローブボックス内の火災を消火をするというのが、MOX特有のお話ではありますので、この辺をMOXとしては特出して説明すべきことだと。
1:02:57	いうふうに思っているということでございます。
1:03:00	はい。
1:03:01	一斉については昨日も話題に出ました
1:03:06	全体評価まで全部が今回出るわけではありませんので、どちらかという と再処理の進め方に合わせながら、MOXは内数に入っていることを明確にすると、特別なところがない、あるんじゃないかというのをちゃんと明確にしていこうということでございます。
1:03:21	SAについては、昨日も最初の方で説明を進めてますが、構成なんかの骨格の整理は最初に英語をまず走らせて、
1:03:32	もっとそれについていくという形で展開をできればというふうに思っています。
1:03:37	どちらかというどっかにこれも、今回MOXは、全部の重大事故大雪が出るわけではなくてですね、建屋内にある常設の重大事故対処設備の一部が出るということで、
1:03:52	そういうものも含めて全体の説明の中でのボックスとしての甘さ分がどこにあるかということの説明していければと思っておりました。
1:04:00	はい。5ページは最初にと足並みそろえて考えるスタンスは変わりませんよということを書いてございます。
1:04:09	耐震評価に関係する条文をですね優先してやっていきますよということでございます。
1:04:16	この※1D10条から十七条 20条 23条、昨日の話で、外部衝撃がないんじゃないかという話もあります。ただ今回外部衝撃特に竜巻で出てくるのがですね排気設備、これ
1:04:33	確かにSクラスなんで耐震評価には絡むんですが構造として説明するっていうのに
1:04:40	竜巻のために排気設備があるわけじゃないところもあって、ちょっと若干米の中にうまく入れきれないところがございます。ただし2-1の
1:04:51	説明をする中では

1:04:54	耐震の関係も含め且つ竜巻の気圧差評価等評価の観点も含めて、構造の説明をさせていただくということだと思ってございますのでそういう形で整理をして進められれば、持ってました。
1:05:06	はい。
1:05:07	全体としては6ページでございまして
1:05:12	3月の会合で何するんですか4月でどうするかっていうようなことで、それぞれピックアップしてありますが昨日もう、
1:05:20	話題に出てました4月を、
1:05:23	奈良部杉宇都、今野氏、再処理が4月にやろうとしているものの項目と考えたときに、とてもじゃないけどという形にはなりそうなので、そこは状況を見ながら、
1:05:34	目測でやるべきところをピックアップしつつ、優先的に進められればと思っておりました。
1:05:40	先ほど葛西のところでありましたが②番でいう17条20条23条とかあと10条ですね閉じ込め、こういう関係で、
1:05:52	リンクをしてるかというのが吹き出しで書いてあるところでございます。
1:05:56	流量設定の前提がグローブボックスし風量の関係でいけば排風機の話がありますしさらに、助燃崩壊熱除去の関係で貯蔵が関係するということでございます。
1:06:08	最後の11条29条、とくに11条ですね、のところで、換気設備の関係を踏まえて説明と言ってるのは先ほど、廃棄廃復旧をしながら消火活動区域消火をするという、
1:06:20	目測への消火のシステムの説明、成立性の説明をしないといけないというところで、
1:06:26	リンクを図らせていただいていると、いうことでございます。
1:06:30	はい。
1:06:32	それ、その中に入っていないもの、どちらかという最初の進め方を見ながら、
1:06:38	その次の段階でやればいかなと思ってたものが、5月の方にエントリーをしていると、いうことでございます。
1:06:46	はい。

1:06:46	全体としては以上なんですがこのを実現するためにどういう資料をスケジュールとしてどうやっていくかというのをちゃんと示した上でスケジュールに落として説明をするということと、
1:06:57	これを具現化する年3月の審査会合の資料は一体どうなるんですかっていうのを、推移を見させていただくということでございます。以上です。
1:07:07	それでは、規制庁側から質問ある方、よろしくお願いします。
1:07:13	規制庁田尻です。トーマクに関しては閉じ込めの特徴とかも見なきゃいけないところがあるのでそこをまず重点的についでいうので3月開校でもちゅうことなんですけど。
1:07:23	会合資料で示すのはこれまで最初で示してきたようには1ポツから上場からこういうふうにやってきますよっていうところのこの部分を説明してますよっていうのをやりながらだと思んですけど、一部として何まで今回説明しようとしても水曜に出てくるんでそれを待てばいいのかもしれないですけど、イメージだけ聞いておいていいですか。
1:07:40	はい日本原燃石原でございます。まず
1:07:47	閉じ込めの条文に係る申請対象設備の分類の話とあと1、
1:07:54	の話でいくと基本設計方針もすでに第1回で、全体的には認可をいただいている部分もありますので、ところがそこが今回新しくいろんな設備が追加されたところで、変わりませんよという追加は必要ありませんということだがまず
1:08:10	で、さらに今回2階と3階を分割して申請しますので、閉じ込めと特徴としてみれば第3回に、全体の廃棄のシステムとして考えたときに、負圧を維持するといったときの対象になるグローボックスと、
1:08:25	今回申請する閉じ込めの、とかの申請の範囲ですね、その関係がどうなっているかという、申請の計画の成立性みたいなのを、説明を
1:08:37	スポーツの中ではさせていただくということかなと思ってました。はい。さらにそれを具現化するための構造が必要であれば、構造を説明する、さらに
1:08:49	先ほどあった外傷との関係で排気系の構造の説明が必要な部分があれば、それもあわせて説明をしていくのかなということがイメージでした。以上です。

1:09:01	はい。規制庁の鳥居です今言っていたように、基本設計方針、共通的な方針自体は別に1回目から見てきてるところなんで、そこ自体の変更はないものの、
1:09:11	第2回に関しては多分申請概要とか、グローブボックスとか大物とかの話申請出したんですよっていうのを打たれ前提があってそこに関して今回の審査で何を見なきゃいけないのかっていうところを軽く触れていただいて、今後そういったところを説明していくんですよっていう道筋で、
1:09:26	今言っていたように関連する他行動向を示していくんですよっていう1本とか2本とか全体の表の中でどういう名前で何を説明していこうとしてるのかっていう像自体を見ればいかなというふうに思ってるのでよろしくお願いします。
1:09:39	はい。りゅうぎん石田でございます。承知いたしました
1:09:44	何か規制庁側から質問ある方いらっしゃいますでしょうか。
1:09:58	普段ないようなので、
1:10:01	最後に、振り返りと、このスケジュール、乙Aの方をお願いいたします。
1:10:10	はい。評議員の井田でございます。はい。一部ご意見ありましたが説明させていただいた通りの趣旨でございましたということで、先ほどのスケジュールの時にもありました水曜日に、
1:10:24	資料を審査会合資料を3月ということの説明したいのかというのは先ほど谷井さんとのやりとりも踏まえて出させていただきますということと、あとはスケジュールの中にあつた今後の説明をどうやってやっていくのかと。
1:10:37	個別補足との関係も含めて、最終損益横並び、再処理と合わせてやるものを、個別であるものといったものをどういう順番で示していくのかというのを、
1:10:49	個別補足のリストであつたりあとはスケジュールに落としたいということで、説明をさせていただければと思います。さらには共通08-2ですね、これを、
1:11:00	改定して分割申請の成立性みたいなものを先ほど閉じ込めの関係であつたりのを、二階と三階切り分けることによってその申請として何を申請したいのか、何が確認できればいいのかというところを、

1:11:12	整理をさせていただくということかと思ってます。以上です。
1:11:18	経常側から何かコメントある方いらっしゃいますか。
1:11:26	いらっしゃいないらっしゃらないようなので、最後に規制庁側から連絡事項ある方はいらっしゃいますか。
1:11:33	また元から何か連絡することございますでしょうか。
1:11:39	ないようですので、本日の議題は以上になりますので、
1:11:43	よろしければ本日のヒアリングを出荷終了しようと思います。お疲れ様でした。
1:11:51	安松。